するは、今や民心の離反を來しつゝある內閣の現狀に益々拍車を加ふるものにして策の得たるものにあらざるを信ずるものなり。

五、兩黨首領の入閣問題一時屛息するや、內閣は兩黨との國策協定に轉換せんとするの意圖あるもの〻如し。吾人の觀る所に依れば、眼中政黨あつて國家なき政黨と今更政策の協定を行はんとするが如きは、政府の無爲無策を天下に曝露するに等しくして、政府の威信を傷つけ民意に副ふ所以にあらずと信ずるを以て、不誠意なる政黨と妥協苟合の姑息なる態度を一變し、政府獨自の國策を提げ正々堂々其所信に向つて邁進せられんことを望む。

六、若し閣員にして首相の此決意に反對する者あるときは內閣の改造を敢行し、又議會之に反抗する場合には解散を斷行するの決意を固められんことを切望す。是れ齋藤內閣政綱の一たる政界淨化の爲めにも缺くべからざる對策とす。此牢固として拔くべからざる決意を以て國政に當らる〻に於ては、期せずして民心の結束國論の統一を來し、曠古の非常時局を突破せらる〻は敢て不可能にあらざるを信ず。若し閣下にして此決意なく、不誠意なる政黨と妥協苟合是れ事とせらる〻に於ては、現內閣は到底曠古の非常時局に處するの資格なきものとして、明倫會は遺憾ながら反對の態度に出でざるべからざるの苦衷を諒とせられんことを望む。

明倫會本部役員名簿（イロハ順）

總裁 陸軍大將 田中國重

理事

實業家 石原廣一郎
元全權公使 堀口九萬一
海軍中將 東鄉吉太郎
法學博士 大山卯次郎
陸軍中將 奧平俊藏
伯爵 山田英夫
實業家 松尾忠二郎
陸軍中將 二子石官太郎
陸軍中將 安藤晋
陸軍中將 佐藤清勝
元全權公使 清水精三郎

幹事

實業家 井上勝好
海軍大佐 原道太
海軍大佐 橋本才輔
陸軍少將 新山福治
陸軍少將 二宮久二
海軍少將 國本都男
陸軍中將 渡邊良三
陸軍少將 加藤惣次郎
海軍少將 匝瑳胤次
陸軍少將 中村四郎太
陸軍少將 中頭新左衞門
陸軍少將 工藤豪吉
陸軍少將 安井義之助
陸軍少將 芦澤敬策
陸軍少將 齋藤瀏

評議員

陸軍中將 石光眞臣
陸軍中將 稻垣清
陸軍々醫總監 岩崎小四郎
陸軍少將 石井孝慈
陸軍少將 伊豆凡夫
陸軍少將 今井信夫
貴族院議員 男爵 井上清純
陸軍三等軍醫正 伊藤祐次
醫學博士 石崎仲三郎
元臺灣總督府警務局長 石井保
陸軍大佐 稻留國彥
辯護士 井出諦一郎
元神奈川縣知事 池田宏
實業家 伊藤貴一
技師 飯高信男
著述家 今井喜藏
陸軍藥劑監 橋本盛十郎
陸軍三等軍醫正 林祐次郎
陸軍大尉 林八郎
辯護士 服部國造
陸軍二等軍醫 原田吉五郎
高等師範學校教授 花井重次
元縣知事 馬場一衞
陸軍大佐 西垣新七
海軍大佐 新納司
日本海上火災專務 西尾訣吉
陸軍少將 二宮健市
陸軍少將 星埜文一郎
實業家 堀內伊太郎
貴族院議員 侯爵 德川義親
辯護士 戶塚博麿
實業家 登住照日出
醫學博士 千葉叔則
陸軍藥劑監 緒方喜平次
陸軍少將 大村幹太郎
陸軍少將 大關鈔
陸軍少將 大橋常三郎
陸軍少將 岡千賀松
陸軍少將 小野義幸
海軍少將 大寺量吉
陸軍主計監 大津留重
海軍大佐 太田千尋
實業家 岡本健治郎
日本大學教授 岡本隆治
中學校長 荻野素助
海軍大佐 小澤發輔
醫師 大內惣吉
辯護士 和田龜太郎
陸軍二等軍醫 渡邊金五郎
實業家 渡邊嘉政
實業家 若松慶三郎
陸軍少將 河上清吉
陸軍少將 加瀨俊武
陸軍少將 唐原與次
東京市會議員 加藤榮助
元福島縣知事 川崎末五郎
東京農大參事 川村雄二郎
元臺灣總督府參事官 片山秀太郎
陸軍少尉 川村幸松
陸軍少將 吉弘庚
海軍少將 吉田孟子
海軍少將 吉武貞助
元代議士 吉野小一郎
陸軍中佐 吉岡常典
實業家 橫出政五郎
陸軍中將 髙山公通
陸軍少將 多賀宗之
陸軍少將 瀧原三郎
陸軍少將 竹內泰氏
海軍大佐 武部岸郎
主計監 髙橋倉松
陸軍一等軍醫 田部井進
貴族院議員 子爵 立花種忠
陸軍中佐 玉井貞雄
醫學博士 竹村鉦二郎
日露協會幹事 田中精次郎
慶應・國學院教授 髙橋龍雄
陸軍少將 園田成憲
日印協會理事 副島八十六
陸軍少將 纈[illegible]也
陸軍少將 土屋篤
醫學博士 津田博通
陸軍少將 中川金藏
陸軍少將 中村古
陸軍中佐 成田哲夫
陸軍少將 長山正毅
陸軍少將 長渡忠被
著述家 夏秋龜一
貴族院議員 中村純九郎
實業家 中村芳三郎
陸軍獸醫總監 獸醫學博士 武藤喜一郎
陸軍三等藥劑官 向井長次郎
立川高等女學校長 村井勝太
陸軍少將 牛島貞吉
陸軍中佐 楳林麟
陸軍大佐 梅澤銀造
陸軍少將 日下部道德
陸軍二等軍醫 草刈包美
陸軍少將 黑坂靜一
陸軍中尉 黑田亮文
實業家 栗林友二
陸軍大佐 黑江敬吉
著述家 熊崎健翁
東京市會議員 黑田保次
辯護士 黑岱幾雄
陸軍少尉 久能木得一
陸軍少將 柳井貫一
陸軍少將 山田褒雄
陸軍少將 山內岳造
陸軍主計監 八木雄
海軍大佐 山崎正策
陸軍二等獸醫 山田今朝吉
海軍少將 增田乙三郎
陸軍大佐 增田正
陸軍主計監 萬膳源五郎
陸軍大佐 益田眞一
陸軍中將 松井七夫
著述家 松尾小三郎
陸軍少將 藤井一彥
海軍少將 福田一郎
元外交官 二見甚鄉
實業家 深川勇
陸軍大佐 小林順一郎
陸軍大佐 後藤久次郎
海軍少將 近藤常松
陸軍中佐 香宗我部順
實業家 小山卓次郎
實業家 河野九峰
東京市會議員 有馬秀雄
陸軍少將 廣川良治
陸軍大佐 相賀寅市
陸軍少將 青柳和夫
海軍大佐 藍孝鏡
陸軍少將 佐藤榮樹
實業家 坂井安定
陸軍少將 櫻井忠温
陸軍大佐 佐久間五郎
陸軍中尉 佐々木武夫
陸軍大佐 佐田保一郎
實業家 齋藤巖
陸軍大佐 齋藤堂々男
大正大學教授 阪戶智海
陸軍少將 佐藤文二
陸軍大佐 西條新太郎
東京農大教授 拓殖大學講師 澤田五郎
農學博士 佐藤清
經濟學博士 木村增太郎
陸軍少將 三原三郎
著述家 淺田駒喜
早稻田大學監事 宮田修
陸軍少尉 宮本俊男
陸軍少佐 三谷四郎
陸軍少將 島內國彥
東京京橋區會議員 澁谷伊助
陸軍少將 島田良一
精華高女校長 篠田時化雄
元松山市助役 重松清行
陸軍少將 姬田與吉
陸軍大佐 平山長太郎
陸軍少將 弘中曉
醫師 森種太郎
元檢察官 守田巖
陸軍少將 菅原良吉
東京淺草區會議員 關口龍
會社員 關野正之
陸軍少將 鈴木文二郎
著述家 杉山茂丸